

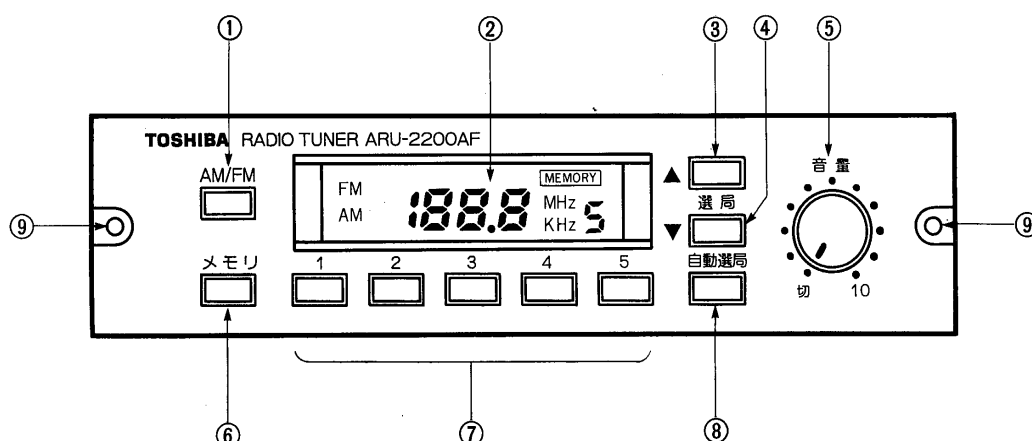
TOSHIBA 東芝ラジオチューナユニット取扱説明書

対象機種

ARU-2200AF

このたびは東芝ラジオチューナユニットをお買あげいただきまして、まことにありがとうございました。お求めのラジオチューナユニットを正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。なお、お読みになったあとは必ず保存してください。

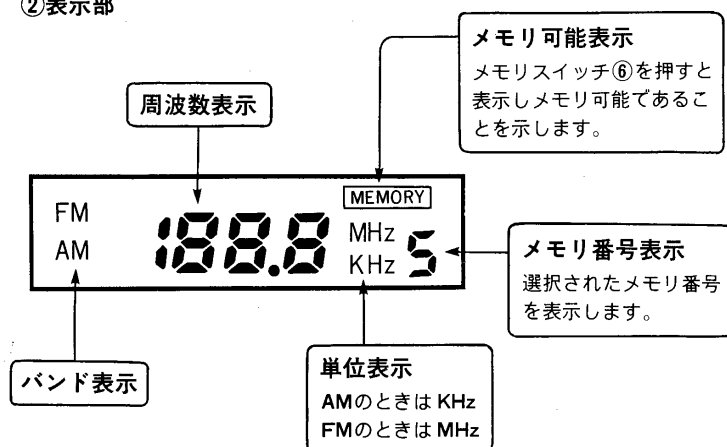
各部のなまえと説明



①バンド切換スイッチ(AM/FM)

AM放送とFM放送のバンドを切換えます。

②表示部



③選局スイッチ(周波数アップ▲)

④選局スイッチ(周波数ダウン▼)

⑤電源スイッチ/音量調節つまみ

⑥メモリスイッチ

放送局の周波数を記憶させるときに使用します。

⑦メモリ選局スイッチ(1～5)

放送局の周波数の記憶。記憶した放送局の周波数の呼出しに用います。

⑧自動選局スイッチ

このスイッチを押すと、周波数の低いほうから高いほうへ順番にサーチします。放送が受信されると止まります。

⑨取付ねじ穴

工事店様へ 工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

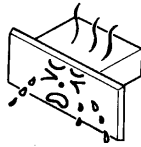
お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。 <生産完了 2010年03月01日> ARU-2200AF (1 / 8)

特にご注意を

設置上のご注意

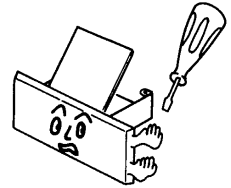
温度や湿度の高い所はさけて

- 直射日光のさしこむ窓や暖房機器の近くなどはさけて、通風のよい場所に設置してください。



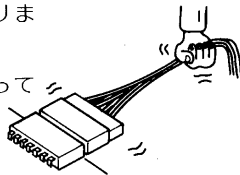
改造は絶対にしないで

- もとどおりの性能が得られなかったり、故障の原因となります。
- 改造や分解は絶対にしないでください。



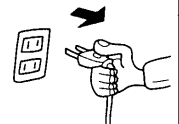
コネクタの抜き差しはコネクタを持って

- コードを引っ張ると断線の原因となります。
- コネクタの抜き差しはコネクタを持って行ってください。



組み込むときは必ず電源コードを抜いて

- 機器に組みこむときは組みこむ機器の電源コードを必ずコンセントから抜いてください。



使用上のご注意

次のような場合はそのままにしておくと危険

- 急に異常(音が出ないなど)が生じたときはすぐに組み込んだ機器の電源スイッチを「切」にし、必ず電源プラグを抜いてお近くの販売店か東芝お客様ご相談センターにご相談ください。



プリセットメモリの保持について

- 本機はメモリ保持用電池を内蔵していますので約2週間プリセットメモリの内容を記憶しています。電池は充電式で、本体機器の電源スイッチが入っていれば自動的に充電されますが、機器の設置当初や長期間ご使用にならないとプリセットメモリが消える場合があります。

お手入れ

シンナーやベンジンを使用しないで

- 汚れがひどいときは水か中性洗剤をひたした布でふいたあと、からぶきしてください。



修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、組み込んだ機器の電源を切ってお買いあげの販売店またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。

なお、ご相談されるときは、機器の形名およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。

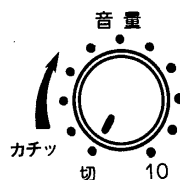
ご相談される前にいま一度下表の項目を点検してください。

症 状	点 検 項 目	処 置
「音量」ツマミを時計方向にまわしても電源が入らない	組み込んでいる本体の電源プラグがコンセントから抜けていませんか	電源プラグをコンセントにさしこんでください。
音が全く出ない	「音量」ツマミが「0」の位置になっていませんか	「音量」ツマミを時計方向にまわして適切な音量にしてください。
受信しない	AM アンテナまたは FM アンテナは接続されていますか	アンテナを接続してください。

使いかた

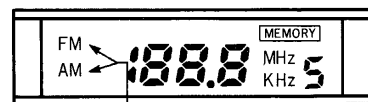
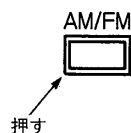
① 電源を入れます。

⑤のつまみを右に回して電源を入れます。時計方向にまわすと“カチッ”と音がして電源が入ります。



② 受信するバンドを選びます。

①のバンド切換スイッチでAM又はFMのバンドを選択します。



③ 受信する放送局の周波数に合せます。

(1) 手動選局の場合

▲または▼スイッチを押して周波数を希望の放送局の周波数に合せてください。

▲または▼スイッチでは押すごとに

AMの場合 9KHz

FMの場合 0.1MHz

ステップで

周波数がそれぞれアップ又はダウンします。

押し続けると連続してステップごとに周波数が変化します。



(2) 自動選局の場合

自動選局スイッチを押すと周波数の低いほうから高いほうへ1ステップずつ周波数を変えて受信していき、放送が受信されると停止します。

④ 音量を調節する。

⑤のつまみを回して適切な音量にしてください。



メモリーのしかた

放送局の周波数をAM/FMそれぞれ5局（計10局）記憶させることによりメモリ選局スイッチ1～5で瞬時に呼出し受信することができます。

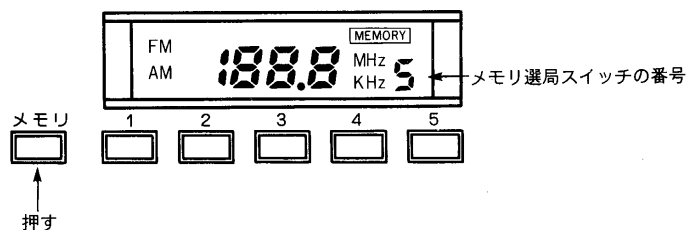
① 使いかたの①～③の操作で記憶させたい放送局の周波数に合せてください。

② メモリスイッチを押します。

表示部右上に **MEMORY** と表示が出ます。

③ 好みのメモリ選局スイッチ（1～5）を押して記憶させます。

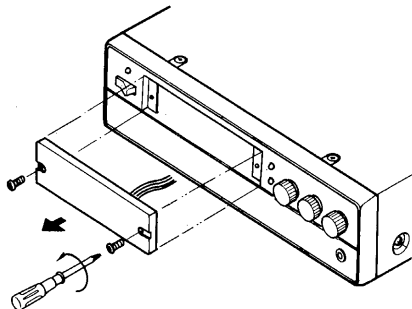
MEMORY が消えて押したメモリ選局スイッチの数字が表示されます。



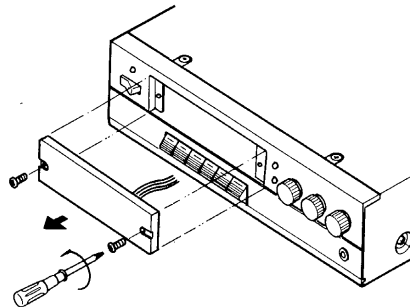
本体機器への組み込みかた

①卓上形アンプおよびユニット収納プリアンプのブラックパネルをはずしてください。

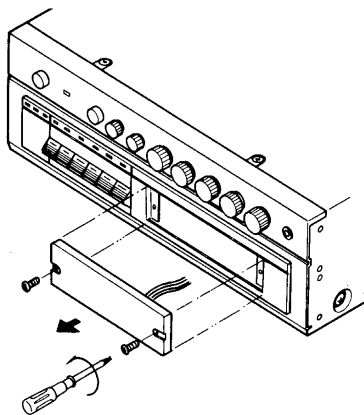
AVA-104, AVA-204



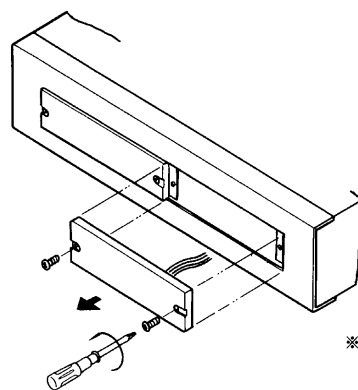
AVA-304, AVA-604



AVA-305, AVA-605, AVA-1205



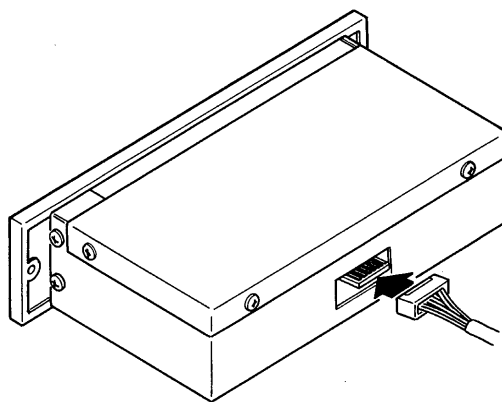
AVX-1200A



※左右どちらへでも
組み込めます。

- ユニット接続用コードは先端（コネクタ）がブラックパネルの裏側にねじ止めしてあり、ブラックパネルといっしょに接続コードが引き出せます。
- ユニット収納プリアンプ（AVX-1200A）は左（ユニット1）、右（ユニット2）どちらへでも組み込めます。

②接続コードをブラックパネルからはずし、先端のコネクタ（7P）をラジオチューナユニットのコネクタにしっかりとさしこみ接続してください。



③接続し終わりましたらユニットをアンプのユニット収納部に差し込みパネルをねじ2本で本体パネルに固定してください。

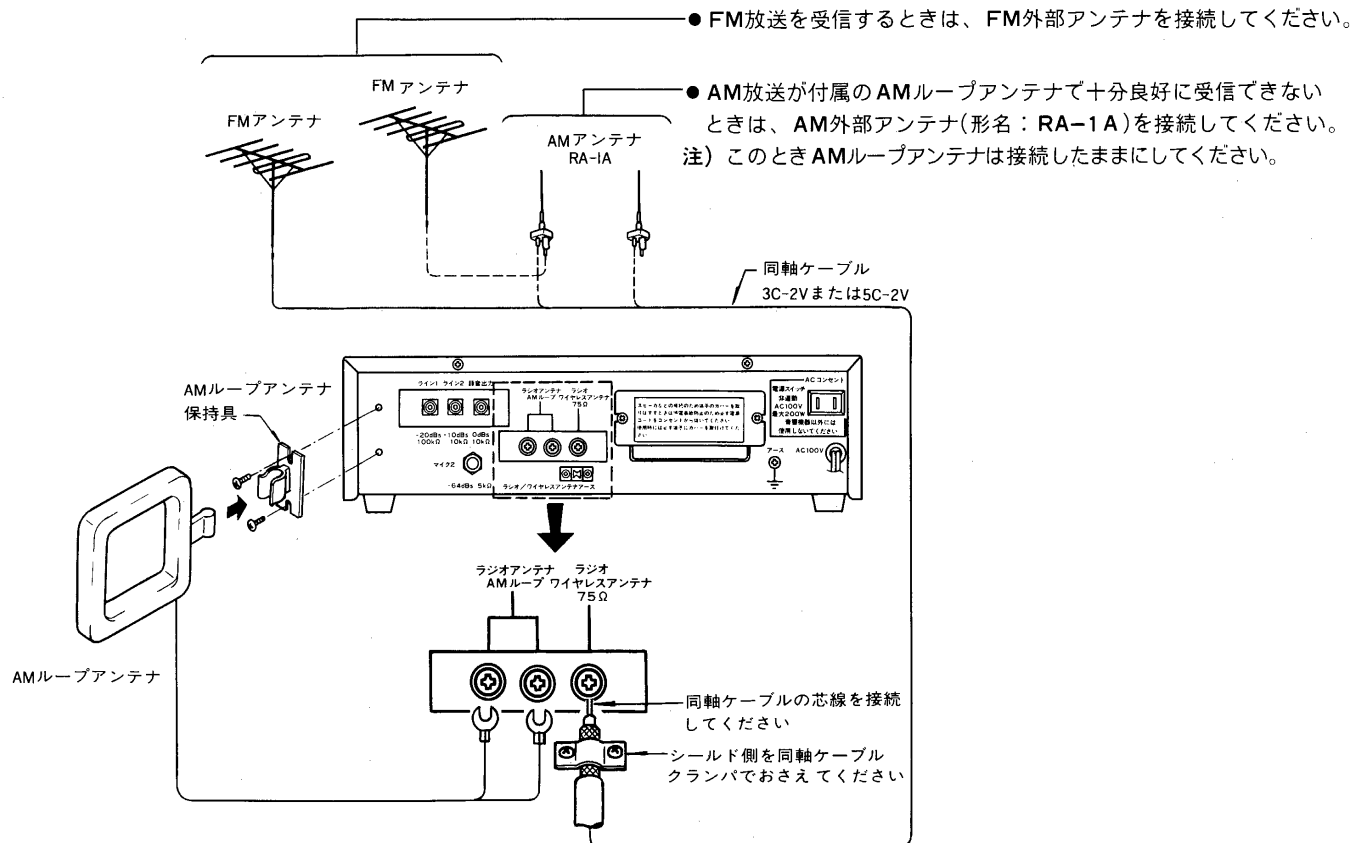
ご注意

- 収納するとき接続コード、コネクタに無理な力が加わらないようにしてください。
- 卓上アンプ以外の機器についてはそれぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。

アンテナの接続のしかた

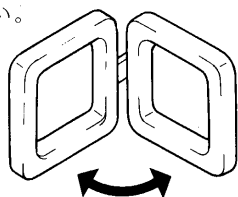
- AM放送を受信するときは付属のAMループアンテナあるいは外部アンテナを接続してください。
- FM放送を受信するときは必ず外部アンテナの接続が必要です。

AVA-104, 204, 304, 604

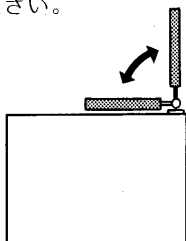


AMループアンテナについて

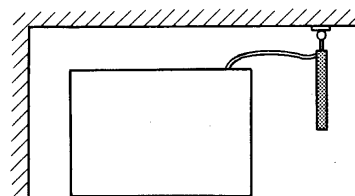
- AM放送を受信しながらもっとも感度よく受信できる方向へセットしてください。



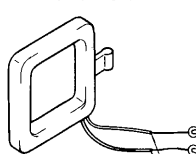
- ループアンテナを機器背面におしつけたままにしたり近くに金属物があると感度が低下します。ループアンテナは背面からおこし、金属物から離してお使いください。



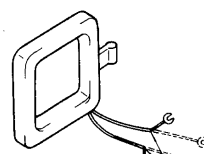
- 機器がラックや壁際などに設置される場合は、AMループアンテナ保持具を機器の近くの受信状態のよい場所に設置してください。



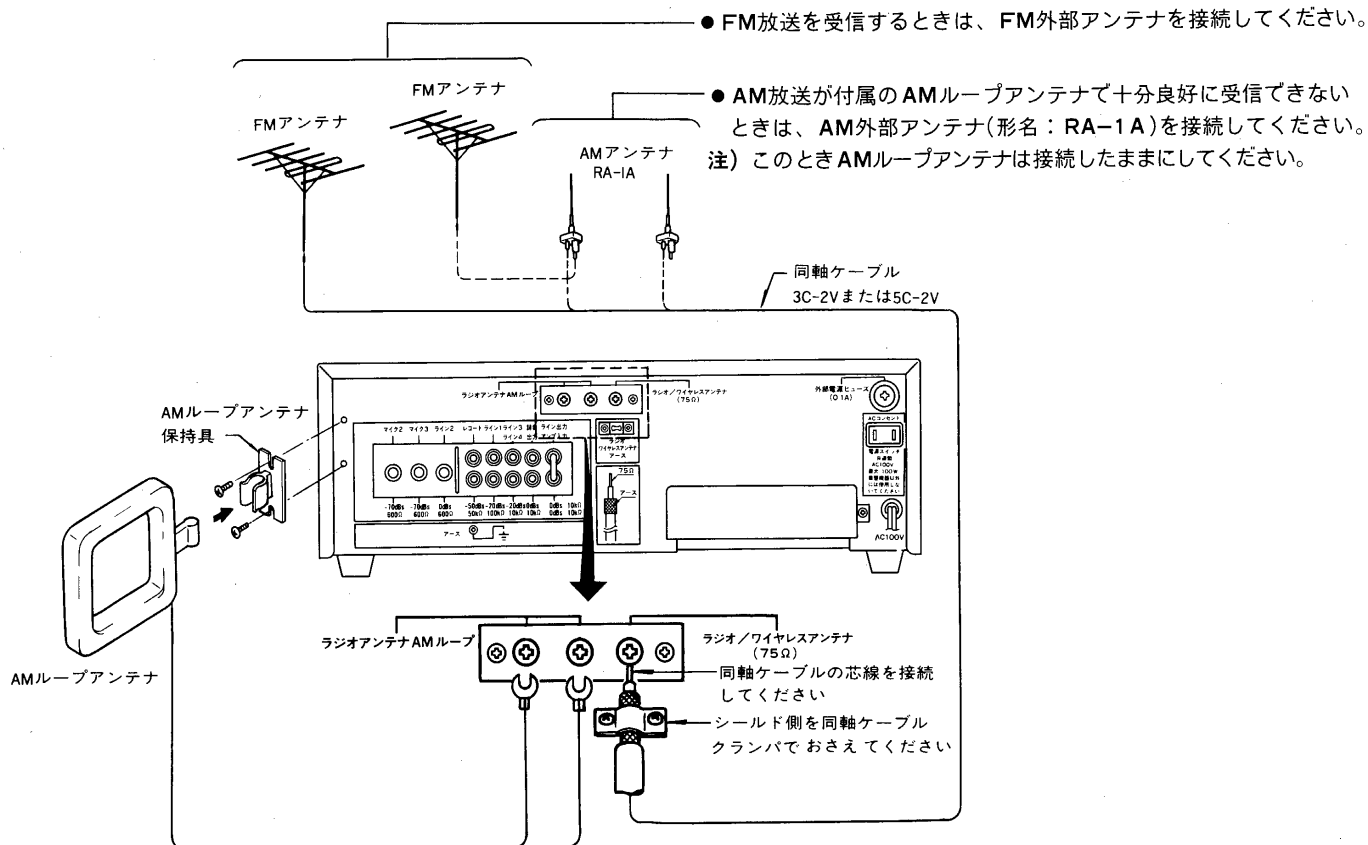
- ループアンテナの接続コードは切断したり、延長したりしないでください。また、付属のループアンテナ以外のアンテナは使用しないでください。十分な感度が得られません。



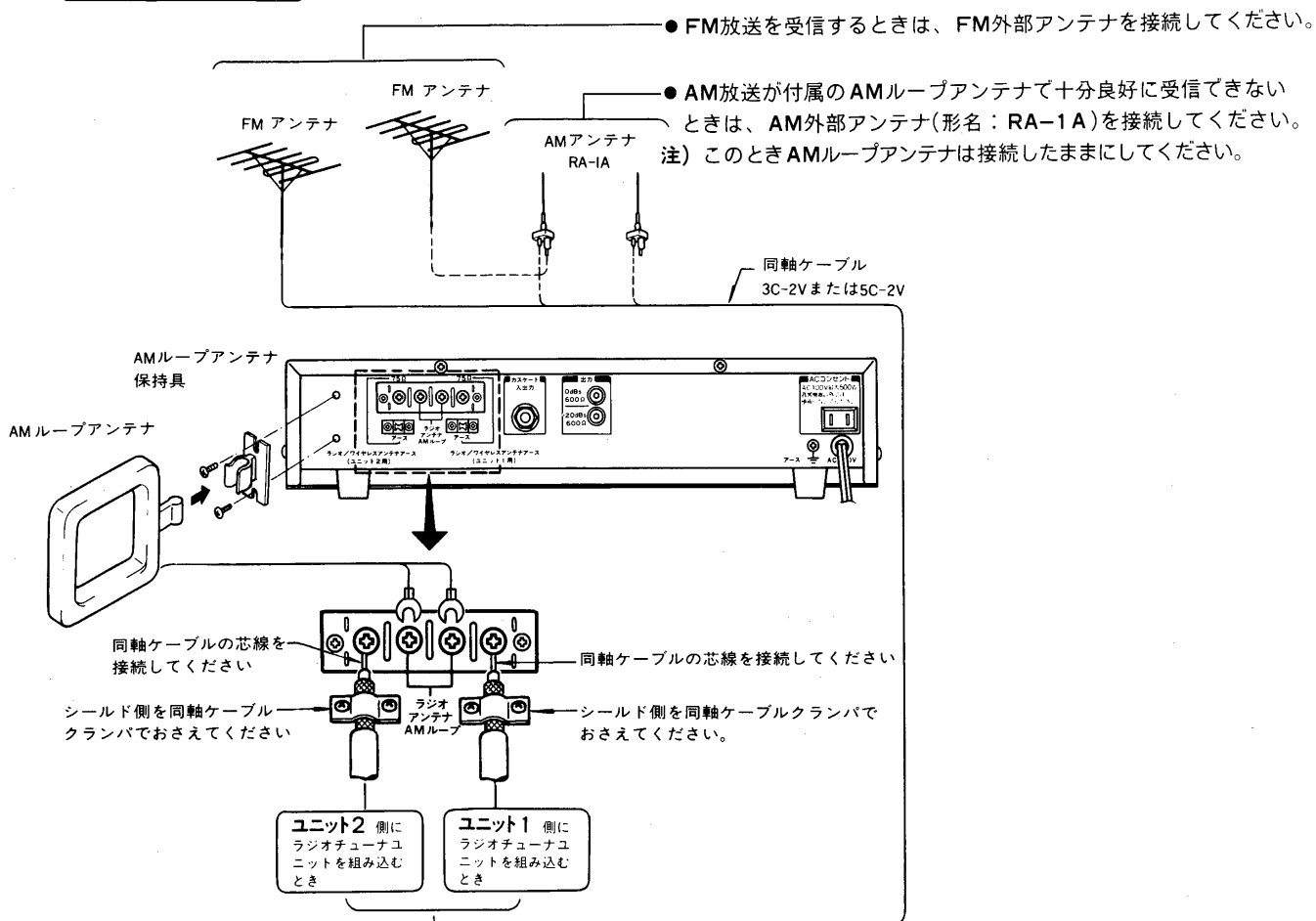
延長しないこと



切断しないこと



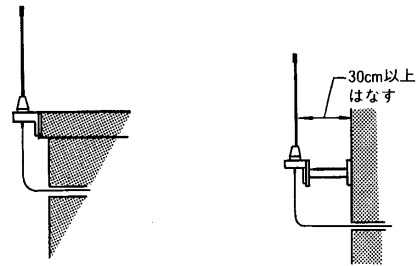
AVX-1200A



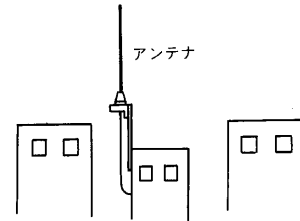
良好に受信し、外来ノイズの影響を受けないために下記の事項に注意してください。

①見通しのよいところに設置してください

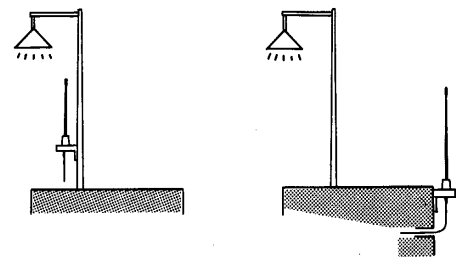
- 壁面に取り付けるときは図のようにエレメントを屋上から出すか、やむを得ず壁面に沿って取りつけるときは壁面より30cm以上離して取りつけてください。
また、エレメントは垂直に上につけてください。（下に向いたり水平にしたりしないでください）



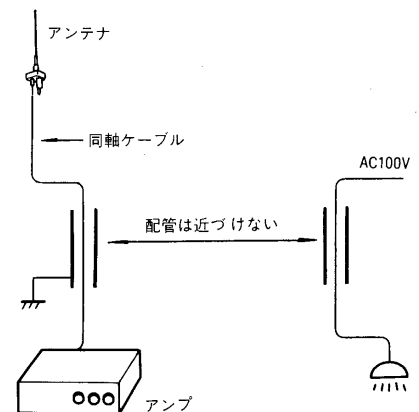
- まわりに高い建物がある場合は図のように見通しのよい高いところに設置してください。



②水銀灯や街路灯などからはなるべくはなして設置してください。
点灯時雑音の入る原因となります。

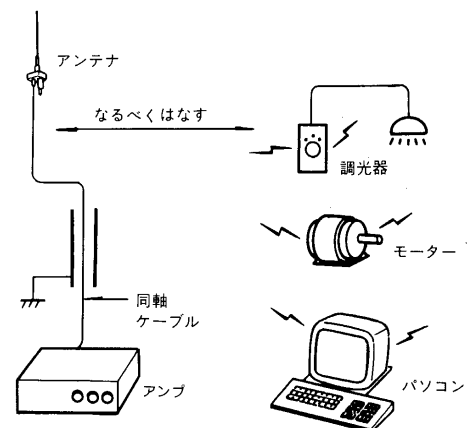


③アンテナ線は同軸ケーブルを使用し、AC100Vラインとは別配管にしてください。
また配管は必ずアースしてください。



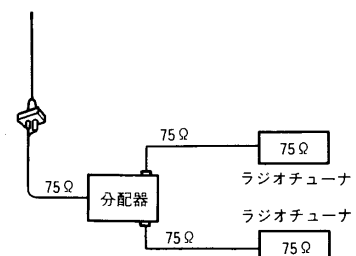
④配管からアンプ(ラジオ)までのアンテナケーブルの配線方法について

- アンテナケーブルは調光器ライン、パソコン、モーターなどのノイズ源の近くを通過しないように配線してください。



⑤アンテナ線を分配するときは必ず、分配器を使用してください。

- 分配器はAM・FMの周波数帯域（531～1602KHz, 76～90MHz）で損失の少ないものをご使用ください。



仕様・外觀寸法図

項 目	仕 様
使 用 電 源	DC12V
消 費 電 流	100mA
定 格 出 力	-20dBs
受 信 周 波 数	AM : 531~1602KHz(9KHzステップ) FM : 76.0~90.0MHz (0.1MHzステップ)
アンテナ入力	AM : ループアンテナ ローインピーダンス 不平衡 FM : 75Ω 不平衡
実 用 感 度	AM : 30dB μ V FM : 12dB μ V
使用温度範囲	0℃ ~ +40℃
外 装	パネル : (合成樹脂) ブラックメタリック塗装 ケース : (メッキ鋼板)
寸 法	幅169mm 高さ41mm 奥行き 97.3mm
重 量	約0.4kg
付 属 品	ループアンテナ…… 1、アンテナホルダ…… 1、M3×6ねじ黒…… 2、 取扱説明書…… 1、東芝お客様ご相談センター一覧表…… 1
適 合 品	東芝卓上形アンプ AVAシリーズ 東芝壁掛アンプ AVA-60W, 120W 東芝業務操作パネル APM-301 東芝壁掛防災アンプ AWFシリーズ

外觀寸法図

単位 mm

